

2014年度 東海名古屋支部活動方針

1. 支部の使命・目的

国際連合の存在意義を認識し、その活動に賛同して、その一助となるため支部として対応可能な応援活動を行う。

2. 今年度の主な活動予定

名古屋の地に本部を置く、国際連合地域開発センター（以下 UNCRD と記載）の運営に協力し、下記イベントを実施する。

- ① UNCRD が実施する途上国政府関係者対象の研修プログラム参加者に対して、国際親善会食会を設定し、支部会員の寄付をもとに研修生を座席指定のコース料理（基本的には昼食）に招待し、懇親を図る。
- ② 10月に25日（土）26日（日）に開催されるワールド・コラボ・フェスタ（主催：（財）愛知県国際交流協会・（財）名古屋国際センター・JICA 中部）に出展する UNCRD のブースにて国連の存在意義および UNCRD の活動内容の広報宣伝活動に協力する。
- ③ 11月に名古屋にて開催予定の ESD ユネスコ世界会議に関連する UNCRD 主催の活動に協力する。
- ④ その他、会員が対応の必要性を感じた活動に対して、定例会にて協議・検討の上、実施する。

3. 事業経費

現時点での支部所有金額は、6月中に本部年会費を納めた時点で、138,852円となる予定。

支出経費は主に国際親善ランチ会（現時点では具体的な実施日は未定）、及び、本部総会参加者への補助金（10,000円）となる予定。

また、メールを持たない会員への郵送代などへの対応のため、今年度より毎年2,000円の事務局費を計上する。

定例会・打合せ会・イベントなどへの参加時の交通費・会議費（食事代）などは、従来通りすべて当日の参加会員の個人支払いとし、そのため会計報告には計上されない。

また収入はすべて会員の支部年会費（1000円）と寄付のみで、イベントが増える場合は、不足分を会員から寄付のかたちで募る方式をとる。

以上